

第九回アルバ通信株式会社

ポスティング川柳コンテスト

入賞作品発表



ニュースより 一番大事な 天気予報

堅田G 山ちゃん



【26票】

社会の大きな出来事よりも、配布員にとって今日と明に直結するのは天気。配布員の視点で“本当に必要な報”を見事に切り取った一句ですね。ニュースと天気報の対比で、人間の等身大の優先順位をユーモラスに現しているところが巧みです。



また会った お先にどうぞ 郵便屋さん

栗東G ゴマのひ



【25票】

毎週同じルートで配布していると、よく出会う郵便屋さんや配送業者さんっていらつしゃいますよね。ポスト前でちょうどお見合いしてゆずり合っている様子が目浮かびます。お互いお仕事頑張りましょうと元気づけられますね。



入れやすい！ 全部のポスト これにして

大津京G みんなしゅが



【23票】

投函しやすいポストや投入口、ちょっとした事ですが布している私達にとっては、とても大事な事でみなさが共感される句だと思いました。

社長賞



国スポで ポスティングなら 勝てるのに

栗東G ばあやん

今の時期にぴったりの句を選びました。今年だけの貴重な一句です。

「勝てるのに」という言葉には、長年の経験と自信がにじみ出ていますね。

ポスティングは体力だけでなく、臨機応変な対応力やポスト周りの貼り紙を瞬時に見つける危機意識が求められます。さらに、住人の方々への配慮やポストへの丁寧な配布、お客様を大切に思う気持ちも欠かせません。

この一句からは、そうした高いプロ意識と誇りが力強く伝わってきて、とても素晴らしいと感じました。以下2句は、残念ながら社長賞に選ばれなかった句を紹介します。

せめぎあい 犬に吠えられ しっぽ巻く 水口G キナリズ

「あるある」の思いでつながる 仲間たち 水口G 季歩ちゃん

全266句ものご応募をいただき、誠にありがとうございました。

年々素晴らしい句が増え、皆さんの表現力や感性が磨かれてきていることを実感しています。

今年特に印象的だったのは、「感謝」「ありがとう」「癒し」といった言葉が多く見られたことです。暑さや寒さの中での厳しい仕事でありながらも、皆さんの美しい心や、前向きで明るい気持ちが句から伝わり、改めて素晴らしい仲間恵まれていると感じました。

来年は10回目という節目を迎えます。いつも以上に盛り上がる企画となることを、心から楽しみにしています。

柿添かおる